



2017年8月17日

株式会社スリーエフ
株式会社ローソン

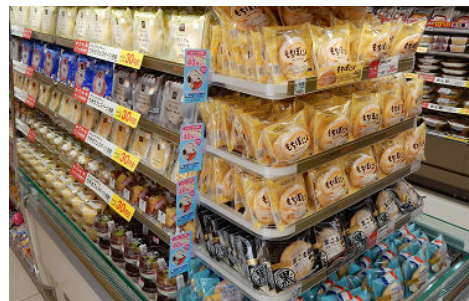
スリーエフとローソンのダブルブランド店舗が神奈川・東京に初出店 「ローソン・スリーエフ」の神奈川県 1号店が横浜市内にオープン！ 8月21日(月)の横浜市庁舎店を皮切りに続々オープン

株式会社スリーエフ(神奈川県横浜市中区、代表取締役社長 山口 浩志)と株式会社ローソン(東京都品川区、代表取締役 社長 竹増 貞信)は、ダブルブランド店舗「ローソン・スリーエフ」の神奈川県内1号店となる「ローソン・スリーエフ横浜市庁舎店」を、8月21日(月)に横浜市庁舎内にオープンいたします。

2016年4月13日付で締結した資本業務提携契約に基づき、両社が共同して事業を行う合弁会社を新設し、2016年9月から2017年4月にかけて、千葉県および埼玉県内の「スリーエフ」のうち91店舗をダブルブランド店舗「ローソン・スリーエフ」に転換致しました。2017年4月12日には事業統合契約を締結し、「ローソン・スリーエフ」ブランドへの転換拡大に向けて準備を進めてまいりました。今後はこの店舗を皮切りに神奈川県内および東京都内にて、8月~9月に6店舗、11月以降は毎週12店舗前後のペースで転換を進め、2018年3月末までに全店(約280店舗)の転換が完了する予定です。

「ローソン・スリーエフ」はスリーエフの既存店を改装し、通常のローソン店舗の品揃えにスリーエフの代表的な商品「チルド弁当」・「チルド寿司」や「やきとり」、人気デザート「もちぼにょ」などを加えた店舗です。これまでに転換した店舗ではシナジー効果により売上高が平均10%以上伸長し好調に推移しています。

【店舗イメージ】



【8月、9月オープン店舗 (7店舗)】

開店日時	店舗名	所在地
8/21(月) 7時	ローソン・スリーエフ横浜市庁舎店	神奈川県横浜市中区港町 1-1
8/28(月) 10時	ローソン・スリーエフ日ノ出町駅前店	神奈川県横浜市中区日ノ出町 1-36
8/31(木) 10時	ローソン・スリーエフ品川戸越公園駅前店	東京都品川区戸越 6-7-26
8/31(木) 10時	ローソン・スリーエフ愛川中津中央店	神奈川県愛甲郡愛川町中津 775-2
8/31(木) 10時	ローソン・スリーエフ青葉桂台店	神奈川県横浜市青葉区桂台 2-26-16
8/31(木) 10時	ローソン・スリーエフ相模原田名塩田店	神奈川県相模原市中央区田名塩田 4-16-10
9/1(金) 10時	ローソン・スリーエフ麻生片平店	神奈川県川崎市麻生区片平 8-9-1

【ローソン・スリーエフ横浜市庁舎店 概要】

住所: 神奈川県横浜市中区港町 1-1

面積: 40.4 坪 (133.7 m²)

営業時間: 【7~8月】7:00~18:30 【9月】7:30~18:30 【10月以降】7:30~19:00

※来庁者のご利用可能時間は 8:30~17:15 となります

取扱アイテム数: 約 2,000 品目

主な特徴:

- ・ 店内淹れたてコーヒー「MACHIcafe」など通常のローソン店舗の品揃えに加え、スリーエフの代表的な商品「チルド弁当」・「チルド寿司」や「やきとり」、人気デザート「もちぽによ」を品揃え
- ・ 横浜市水道局製造のペットボトル「はまっ子どうし」を販売